



令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果より

4月17日に、本校6年生を対象に「全国学力・学習状況調査」を実施しました。本調査では、国語・算数・理科の3教科のテストと同時に、家庭での過ごし方や学習に対する意識等を問う調査も実施されました。その結果をもとにして、生活習慣と学力との関係など、本校の子どもたちの状況についてお伝えさせていただきます。

総合結果(国語・算数・理科)

国語・算数・理科ともに、全国平均ならびに京都府の平均正答率を上回る結果でした。また、「知識・技能」「思考・判断・表現」の2観点においては、全国や京都府の平均正答率とほぼ同じ正答率でした。この結果は、嵯峨小学校が進めている研究において「探究する力」を目指し、授業改善を行っている成果とも言えます。今後より児童の力が伸びるよう授業改善を進めていきます。

国語科について

【成果】特に『話すこと・聞くこと』の内容では、「自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉える」、「話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる」問題ともに全国・京都府の平均正答率を上回りました。

【課題】全国・京都府より正答率が低かったのは、「情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う」問題でした。

情報や図から必要なことを収集し、解答を導き出す問いについては今後授業の中で意識して取り扱っていく必要があると考えます。



算数科について

【成果】特に『知識・技能』の領域では、「適切なグラフを選択し、その理由を言葉や数を用いて記述する」「必要な情報や数量を選び式に表し、計算する」問題で全国・京都府の平均正答率を大きく上回りました。

【課題】『図形』の領域では「コンパスを用いて平行四辺形を作図する」、「台形の意味や性質について理解している」「角の大きさについて理解している」の領域について全国・京都府と同様に本校でも課題がみられました。

全体的に図形に関する領域に課題があるので、低学年から意識して学習に取り組んでいきます。



理科について



【成果】どの領域でも、全国・京都府の平均正答率を上回りました。特に「結果を基に結論を導いた理由を表現する」、「差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし表現する」「観察・実験の方法が適切であったかを検討し、表現することができる」問題がよくできていました。

【課題】全国・京都府と同様に本校でも正答率が低かったのは、「顕微鏡を操作するための技能が身に付いているか」、「根拠を基に、海面水位の上昇した理由予想し、表現する」問題でした。

今後も、実験器具の操作の仕方の習得や、自分の考えを、根拠をもってまとめたり話し合ったりする学習を大切にしていきたいです。

児童質問紙調査から

- 「将来の夢や目標をもっていますか」という質問に約90%の児童が夢や目標をもっていると回答しています。また、「人の役に立つ人間になりたい」という質問にもそう思っている児童が多いことがわかりました。将来のことや、どんな人間になりたいかという思いをもって学校や家庭、地域で過ごしていることが素晴らしいと感じます。教職員としては学習の中で、児童の興味に耳を傾け、共感し、一緒に考える姿勢を今後も大切にしたいと考えています。児童の自己肯定感が高まることで学習意欲が高まり、自信をもって粘り強く学習に向き合えると考えます。特に、本校の研究教科である「生活科」「総合的な学習の時間」では児童一人一人が課題を見付け、情報を収集し、整理・分析を行い問題の解決に取り組んでいます。私たち教職員は児童の学びをしっかりと見取り、その「学びの価値」を感じられるよう伝えていきます。
- 「5年生までに受けた授業では、各教科で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか」という質問に対して、行っていたという回答が多くありました。3教科(国語・算数・理科)の解答からも、自分の考えをまとめたり、理由を説明したり、表現したりすることができていました。これまでの積み上げが成果となって表れていると感じます。学校評価アンケートでも、児童は自分の考えを話したり書いたりすることを苦手としている児童が多い傾向がありましたが、少しずつ改善してきています。今後も校内研究や授業改善に取り組み、児童に必要な力を付けていきます。



おわりに

今回の調査結果から、これまで行ってきた学習の成果を見ることができました。特に各教科の知識・技能の定着、自分の考えを表現する力などに成果が見られました。6年生での調査ですが、1年生からの積み上げがとても大切であることも感じました。今後も、自分で考え主体的に取り組む学習を進め、一人一人を大切にする取組を継続することを通して、児童が安心して力を発揮できるようにしていきたいと考えています。これからも、保護者の皆様と連携し、子どもたちの健やかな育ちと学びの環境づくりを進めていきたいと思ひます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。